

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.187)

1. 全国労働衛生週間

全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。

昭和25年に第1回が実施されて以来、本年度で70回となりました。

令和元年度は「健康づくりは 人づくり みんなでつくる 健康職場」のスローガンのもと、10月1日(火)～7日(月)に実施されました。

豊田PCB処理事業所では、労働衛生活動の大切さを再確認するために、10月1日(火)にJESCOと運転会社合同で衛生大会を開催しました。

まず、運転会社社長から、労働衛生活動の状況や作業環境の改善に関して訓示がありました。

続いて、所長からJESCO社長の「全国労働衛生週間を契機として、心と体の健康の重要性について認識を深め、労働衛生活動の着実な実行を期待する」とのメッセージが事業所で働く全従業員に伝達されました。



10月4日(金)にはJESCOと運転会社が合同で衛生パトロールを行いました。今回は、パトロール隊を3グループに分け、現場の整理整頓、救急箱等の管理、異臭・汚れの有無など衛生面に主眼をおいたパトロールを実施しました。

上記以外にも、「職場コミュニケーション向上」をテーマとした全員参加型のグループワーク研修会を開催しました。

また、『体力測定の結果を活かす』をテーマに、保健指導員による健康教室を開催しました。ラジオ体操の正しい行い方の説明を受けながら、実際にラジオ体操を行い、毎日行うことの大切さを学びました。

2. 令和元年度安全セミナーを毎月実施中

豊田PCB廃棄物処理施設では、操業当初の漏洩事故等を踏まえ、事故の再発防止を目的に『豊田事業所再生計画』を平成22年度にとりまとめました。

この再生計画に基づく安全セミナーは、PCBの無害化処理を安全かつ確実に実施する上で大変重要な教育であり、当施設で働くJESCO及び運転会社の全従業員は必ず毎月1回受講することとなっています。

10月の第7回セミナーでは、運転会社の安全スタッフが講師として教育を行い、受講者全員が安全第一で秋期定期点検を行うことの大切さを再認識し、無事故・無災害への思いを新たにしました。



◆令和元年度安全セミナー実施計画

令和元年度も継続して繰り返し教育するテーマに、前年度から発展させた内容を加えて教育することで、マンネリ化を防止し、更に理解が深まるよう内容を工夫して実施しています。安全セミナーは、年間12回開催しており、全従業員が受講し、PCB廃棄物処理に関する法令遵守の徹底、過去の事故・トラブル事例で実施した再発防止対策等について学んでいます。又、講師は所内の他、外部からもお招きし、様々な角度から教育をしています。

今後の予定は、以下のとおりです。

- 11月: 豊田再生計画、改善計画書の内容と作成に至った経緯
- 12月: 分析について
- 1月: ヒューマンエラー防止対策—2
- 2月: 豊田PCB処理事業所の安全設計思想
- 3月: 過去のトラブル事例について

3. 豊田PCB廃棄物処理施設 秋期定期点検のご案内

豊田PCB廃棄物処理施設では、11月25日(月)から12月27日(金)まで、33日間をかけて秋期定期点検を行います。

詳細については、秋期定期点検終了後に改めてお伝えします。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

